

# 黄色いリボン

2021年11月10日 No. 4  
銭座小学校 同和教育推進教員  
佐藤 秀法

9・10月のリボンのめあては、「すてきな心を見つけよう！」でした。前号に引き続き、子どもたちのふり返りを紹介します。

♪ すてきな心をたくさん見つけようと思っても、なかなか見つけられなかったのが、どうやったら見つかるか考えました。考えていると中で、人のすてきな心を見つけるのもいいけど、最初に、自分がみんなのためにできているかなと思ったので、毎日みんなのために役立てるように、廊下の教科書を並べたり、トイレのスリッパを並べたりしています。それを前からやっている友だちといっしょにしています。4年生は、帰りの会の「今日のキラリさん」で、みんなのためにしてくれたことや人を発表しています。私も自分で気づいて、すすんで手を挙げたいです。4年生

♪ わたしは、クラスのためを守ることができませんでした。友だちにたいして、「うるさい！」などきずつく言葉を言うてしまうことが多くありました。自分でもだめだなと思いながら学校生活をすごしていました。家でも言葉づかいで注意されていました。なのでこれから、リボンのめあてではなくても、言葉づかいに気をつけて、相手のことを考えながら行動していきたいです。そして友だちだけではなく、家族や先生、だれにたいしても、ていねいな言葉づかいを心がけて過ごしていきたいと思ひます。4年生

★4年生は、「今日のキラリ」で、すてきな心を紹介しているんですね。

♪ クラスで立てためあては「班の人のすてきな所を見つけよう」です。帰りの会で、すてきな所を発表する時間ができたので、班の人のいい所や他の人のいい所も忘れないように、自分で立てるめあては、「人のいい所を覚えておく」にしました。人のいい所を日常の中で探すと、けっこうたくさんあって、びっくりしました。班の人のいい所を伝えた後、他の班の人に、私のいい所を言ってもらったとき、うれしかったです。これからは、班の人だけではなく、家族や地域の方々にも「すてきな所や心」を見つけて伝えていきたいです。6年生

♪ 学級のめあては、少しはできたかなと思ひました。なぜかという、最初のころは「〇〇してくれてありがとう」や「△△がいいと思ひました。」など、いろいろなことが言えていたのに、後になると、同じことを言うことが増えて、いろいろなすてきな心が見つけられなかったと思ひたからです。自分のめあても少しはできたかなと思ひました。自分のめあては、「一日二回以上ありがとうを言う」でした。日常ではたくさん言っているんじゃないかと思ひていたけれど、実際は意外に言っていなかったからです。リボンのめあてを意識すると「ありがとう」はたくさん言えました。でも忘れていたときがありました。私は、これからもすてきな心を見つけていきたいです。6年生

♪ 9月10月のリボンのテーマは「すてきな心を見つけよう！」でした。わたしはできていたと思ひます。どういふ所でかんじたのかという、とてもなかよしの友だちだけでなく、他の人のことも、家族、しりあい、友だちにもいっぱい伝えられたので、自分でもこのことを伝えてよかったなと思ひました。9月10月だけでなく、ずっとつづけようと思ひました。3年生

♪ 学級のめあても自分のめあても達成できたと思ひます。なぜかという、友だちのすてきな心をいっぱい見つけて、いっぱい言ったからです。これからも友だちのすてきな所を見つけて、言うようにしたいです。3年生

11月・12月のリボンのテーマは、「ちがいをみつめてつながろう！」です。

11月29日(火)は、久しぶりに、対面式のリボン集会を実施します。全員が楽しめるレクリエーションを実施する予定です。

12月7日(火)の人権集会は、今年度はオンラインで実施します。

